

TAMASHIN 2014.12

たましんレポート 12月期

[平成26年4月1日~12月31日]

多摩信用金庫



理事長八未級部

理事長からのごあいさつ

日頃より<たましん>をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。 平成26年4月から12月までの私たちの取り組み内容とその結果をご報告 いたします。

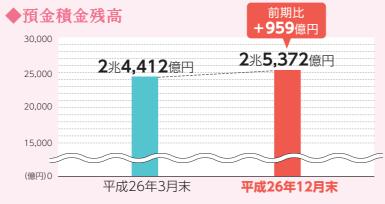
経済環境の変化が激しい中、平成27年は長く続くデフレからの脱却に向けた 転換の年となると感じています。そのような中、地域や中小企業の再生・活性化を 目指して、<たましん>がしっかりと役割を果たせるよう取り組んでまいります。 今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

預金・貸出金について

預金は959億円増加し、 貸出金は67億円増加しました。

預金積金残高は、3月末より959億円増加し2兆5,372億円となりました。貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだものの、3月末より67億円の増加にとどまり、1兆122億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は142億円増加し、個人のお客さまのご融資は74億円の減少となっています。今後もさらに数多くのお客さまの課題解決に取り組んでまいります。

- ※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・ 消費資金等が含まれます。
- ※たましんレポート2013までの算出方法とは異なります。





損益について

業務純益は51億円、 当期純利益は36億円となりました。

業務粗利益は、貸出金利息や預け金利息の減少などにより、前年同期比3億円減少の266億円となりました。

業務純益では、経費は前年同期より抑えられたものの、利益として計上される一般 貸倒引当金の戻入が減少したことなどにより 前年同期比1億円減少の51億円となりました。

また、経常利益は、費用として計上される 個別貸倒引当金繰入額の減少などにより、 前年同期とほぼ横ばいの53億円、当期純利益 は前年同期比0.4億円減少の36億円となり ました。

◆損益の状況

(単位:百万円)

(単位・日月日)						
科目	平成25年 12月期 (平成25年4月1日 ~12月31日)	平成26年 12月期 (平成26年4月1日 ~12月31日)	増減額			
業務粗利益	26,949	26,631	△ 318			
うち資金利益	25,125	24,681	△ 443			
うち役務取引等利益	1,704	1,668	△ 35			
一般貸倒引当金繰入額*	△ 481	△ 326	154			
経費	22,149	21,799	△ 349			
業務純益	5,282	5,158	△ 123			
コア業務純益	4,621	4,659	38			
臨時損益	78	207	129			
うち個別貸倒引当金繰入額	1,185	1,056	△ 128			
経常利益	5,358	5,363	4			
当期純利益	3,653	3,606	△ 46			

^{※「}一般貸倒引当金繰入額」の△表示は戻入です。

有価証券について

資金運用については、 各種リスク管理を行ったうえで 国内の債券を中心に安定した 運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。

国内外の金利が低下したことや、円安・ 株高が進行したことにより、保有有価証券 の評価益は275億円になりました。

- ※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
- ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と 時価等の差額です。
- ※3上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

◆有価証券の種類別残高内訳

(平成26年12月末現在)



◆有価証券の評価差額

(単位:億円)

		平成26年 3月末	平成26年 12月末			増減
		評価差額	取得原価等	時価等	評価差額	評価差額
有価証券	株式	46	151	225	73	27
	債券	98	7,092	7,239	146	48
	その他	38	3,317	3,373	55	17
合言	t	183	10,561	10,837	275	92

不良債権について

不良債権比率は 6.48%となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや 課題を共有し、解決することが、たましんの 目指す不良債権への取り組みです。その取り 組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に 改善方向にあります。その結果、金融再生法 開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成 26年3月末より減少し660億円となり、不良 債権比率は0.42ポイント低下し6.48%になり ました。今後もお客さまのさらなる課題解決・ 業況改善のため、金融面・非金融面と幅広い 支援を積極的に行ってまいります。

- ※1金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、当金庫が保証する私募債を対象にしています。
- ※2 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生 の都度、実施された自己査定結果に基づいています。
- ※3 自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成26年12月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、19億円を控除しています。
- ※4 要管理債権の残高はありません。

●債権総額と内訳



たましんの平成26年12月末の不良債権は660億円ですが、このうちの78.21%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの21.78%にあたる143億円についても、自己資本により、100%カバーされています。

多摩ブルー・グリーン賞

第12回を迎えた多摩ブルー・グリーン賞には、133件ご応募 いただき、最優秀賞に株式会社 未来樹脂(多摩ブルー賞)、

社会福祉法人 にじの会 (多摩グリーン賞)、ほか 優秀賞9件、奨励賞10件 および特別賞2件を決定 し、12月11日に表彰式 を行いました。



表彰式

信金発!地域発見フェア

11月12日・13日、東京ドームにて「信金発!地域発見 フェア | が開催され、2日間で合計33,200名の方が

来場されました。信用 金庫業界の力を結集し、 販路拡大や異業種連携、 広域連携などお客さまの ビジネスチャンス拡大の お手伝いをしました。



会場の様子

たましん従業員サポート制度「Life&Work」取扱開始

11月4日、たましん従業員サポート制度 [Life&Work](愛称:らいく)を開始しました。 教育、リフォーム、マイカー、介護などの資金 ニーズにお応えする、たましん提携社員ローン 「ウィズ」など、たましんと提携を結んだ事業所に お勤めの方ならではの商品・サービスをご利用 いただけるようになりました。



たましん 従業員サポート制度

多摩カップ決勝大会

12月15日、東京よみうり カントリークラブにて、 第15回多摩コミュニティ カップアマチュアゴルフ トーナメント(愛称:多摩 カップ)の決勝大会を 開催しました。



多摩カップ決勝大会の様子

東京経済大学と連携協力協定締結

10月27日、東京経済大学と連携協力協定を締結しました。 東京経済大学と金融機関の連携協力協定は初めてとなります。

地域や事業所のニーズと 大学の研究シーズとの マッチングやアンケート 調査などを通じ、商店街 活性化やまちづくりなど 地域発展のために相互 協力していきます。



東京経済大学 堺学長と八木理事長

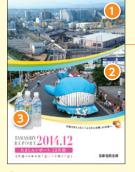
中河原支店リニューアルオープン

12月8日、中河原支店がリニューアルオープンしました。 新しい店舗には、保険、資産運用、遺言・相続など

じっくりご相談できる 「すまいるカウンター|を 設けました。2日間の 感謝デーには約3,800名 のお客さまがご来店 されました。



オープニングセレモニ・



ふるさと多摩 ~伝統を大切に、日々発展する街~ 昭島

昭和飛行機工業株式会社 理事 浅見勇 (昭島観光まちづくり協会 前理事)

昭島市は、多摩川の清流や緑豊かな自然に恵まれ、都内で唯一、深層地下水のおいしい水道水を 飲むことができます。また、都心へ約1時間の恵まれた立地条件から、市制施行60周年を迎えた今日、 人口10万人以上を擁する多摩の中核都市として着実に発展しています。

当社は、戦前この地において航空機の製造を開始し、戦後は、製造事業とともに、JR昭島駅北口に ある広大な社有地を「昭和の森」と名付け、ショッピングセンター、ホテル、各種スポーツ施設など、 職・住・遊が隣接し、自然と調和したまちづくりを進めています。

まさに、古き佳き伝統を大切にしながら、日々ダイナミックに変化する、これからも目の離せない街です。

- JR昭島駅北□開発の様子。アウトドアの魅力を体感できる屋外型複合商業施設「モリパーク アウトドアヴィレッジ」が2015年3月開業予定。
- 2 くじら祭パレードの様子。1961年、市内を流れる多摩川の河原から世界で初めてほぼ完全な形でクジラの化石が発見された。
- ❸ 100%地下水の水道水を詰めた「あきしまの水」ペットボトル。市制施行60周年記念ラベル。非売品。

たましんレポート 2014年12月期 多摩信用金庫

T190-8681 東京都立川市曙町2丁目8番28号 TEL:(042)526-1111(大代表) http://www.tamashin.jp 発行:平成27年2月

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見を 承っております。





